

ちゅうなん

No.49 平成30年7月~9月期

# 景気動向調査

中南信用金庫 経営情報センター

所在地:伊勢原市桜台1-16-12 ☎ 0120-775-598

## 全業種総合

回答企業 **337社**(回答率97.7%)

県南西部 124社  
県中南部 213社

今期の実績

### 業況判断D.I.は△5.4(前期比△1.3)と停滞!

当金庫の営業地域における企業の景気について、「良い」と答えた企業の割合から「悪い」と答えた企業の割合を差し引いた今期の業況判断D.I.は、△5.4と前期に比べ1.3ポイントの低下となりました。また、ブロック別における今期の業況判断D.I.は、県南西部が△15.4(前期比△3.4)、県中南部が△0.9(同△1.4)となりました。なお、その他の各D.I.の内容は以下のとおりです。

#### ■県南西部

売上額は△11.4(前期比△4.2)と低下するなか、原材料・仕入価格は17.2(同△4.0)と上昇感が残り、収益については△17.1(同△5.9)と低下しています。設備投資実施企業の割合は12.1%。なお、設備の状況は△1.8(同△2.7)と、卸・小売業で不足となり、人手過不足は△15.8(同△2.7)と、不動産業を除く全業種で不足感がみられます。

#### ■県中南部

売上額は△1.0(前期比△1.5)とマイナスに転じるなか、原材料・仕入価格は20.2(同+1.5)と上昇し、収益については△0.9(同△0.4)と低下しています。設備投資実施企業の割合は11.6%。なお、設備の状況は△8.4(同△0.5)と、不動産業を除く全業種で不足感がみられ、人手過不足においても△17.3(同△4.0)と、全業種で不足感がみられます。

来期の見通し

### 予想業況判断D.I.は△1.8(今期比+3.6)の見通し!

来期の業況判断D.I.は、△1.8と今期に比べ3.6ポイント上昇する見通しとなりました。また、ブロック別における来期の業況判断D.I.は、県南西部△5.8(今期比+9.6)、県中南部1.9(同+2.8)となりました。なお、その他の各予想D.I.の内容は以下のとおりです。

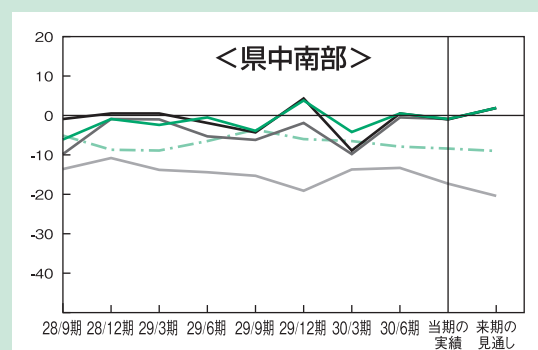
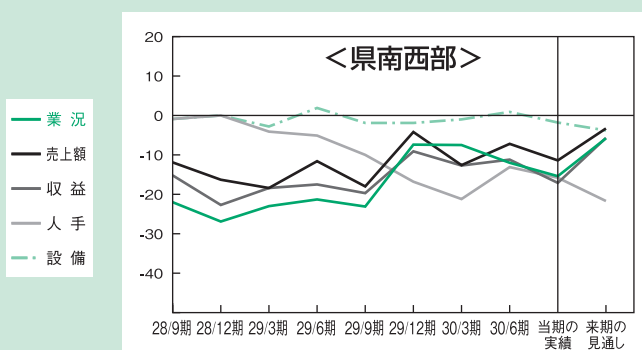
#### ■県南西部

売上額は△3.3(今期比+8.1)、収益は△5.7(同+11.4)とマイナス値ながら回復する見通しとなり、業況は製造業、卸・小売業、建設業で今期より回復する見通しとなっています。

#### ■県中南部

売上額は1.9(今期比+2.9)、収益は1.9(同+2.8)とプラスに転じる見通しとなり、業況はサービス業、建設業、不動産業で今期より回復する見通しとなっています。

## 全業種総合D.I.の推移



# 製 造 業

業況判断D.I.  
△5.9

予想業況判断D.I.  
10.4

回答企業 69社 (回答率98.6%)  
県南西部 27社 / 県中南部 42社

今期の実績

## ■県南西部

業況判断D.I.は△25.9(前期比△4.5)と後退!

各D.I.は、売上額△29.6(前期比△15.3)と低下するなか、収益についても△22.2(同△4.3)と低下しています。原材料・仕入価格は16.7(同△5.5)と上昇感が残るなか、販売価格については△11.1(同△0.4)と低下しています。人手過不足は△24.0(同△9.7)と不足を示し、前期比残業時間は3.8(同+3.8)と増加を示しています。設備の状況は3.7(同△7.4)と過剰を示し、設備投資実施企業割合は11.1%となっています。

来期の見通し

予想業況判断D.I.は7.7(今期比+33.6)の見通し!

予想D.I.は、売上額11.5(今期比+41.1)とマイナス域から脱し、収益についても7.7(同+29.9)と回復する見通しとなっています。原材料・仕入価格は8.7(同△8.0)と上昇感が残る見通しのなか、販売価格については7.7(同+18.8)とプラスに転じる見通しとなっています。設備投資実施予定企業割合は12.5%です。

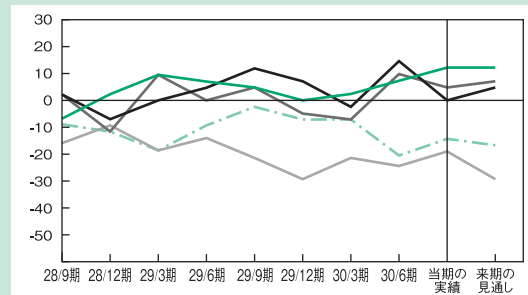
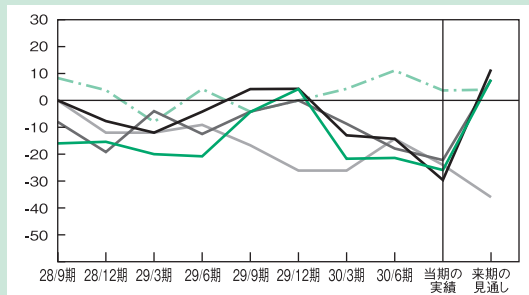
## ■県中南部

業況判断D.I.は12.2(前期比+4.9)と向上!

各D.I.は、売上額0.0(前期比△14.6)、収益4.8(同△5.0)と、ともに低下しています。原材料・仕入価格は19.0(同△12.7)と上昇感が残るなか、販売価格については2.4(同△2.6)と上昇しています。人手過不足は△19.0(同+5.4)と不足を示し、前期比残業時間4.8(同△9.8)と増加を示しています。設備の状況は△14.3(同+6.2)と不足を示し、設備投資実施企業割合は16.7%となっています。

予想業況判断D.I.は12.2(今期比±0.0)の見通し!

予想D.I.は、売上額4.8(今期比+4.8)、収益については7.1(同+2.3)と、ともに上昇する見通しとなっています。原材料・仕入価格は16.7(同△2.3)と上昇感が残る見通しのなか、販売価格については0.0(同△2.4)と低下する見通しとなっています。設備投資実施予定企業割合は23.8%です。



# 卸・小売業

業況判断D.I.  
△18.2

予想業況判断D.I.  
△13.0

回答企業 78社 (回答率98.7%)  
県南西部 35社 / 県中南部 43社

今期の実績

## ■県南西部

業況判断D.I.は△29.4(前期比△18.0)と後退!

各D.I.は、売上額△2.9(前期比+5.9)と厳しさが続くなか、収益については△11.4(同△5.7)と、低下しています。原材料・仕入価格は14.3(同△2.8)と上昇感が残るなか、販売価格については5.7(同△11.4)とプラスを維持しています。人手過不足は△17.6(同+3.0)と不足を示すも、前期比残業時間は△8.8(同△5.9)と減少しています。設備の状況は△11.4(同△5.1)と不足を示し、設備投資実施企業割合は11.8%となっています。

来期の見通し

予想業況判断D.I.は△8.8(今期比+20.6)の見通し!

予想D.I.は、売上額△11.8(今期比△8.9)と低下する見通しとなるなか、収益についても△2.9(同+8.5)と厳しさが続く見通しとなっています。原材料・仕入価格は11.4(同△2.9)と上昇感が残る見通しのなか、販売価格については5.7(同±0.0)と前期並みとなる見通しとなっています。設備投資実施予定企業割合は21.6%です。

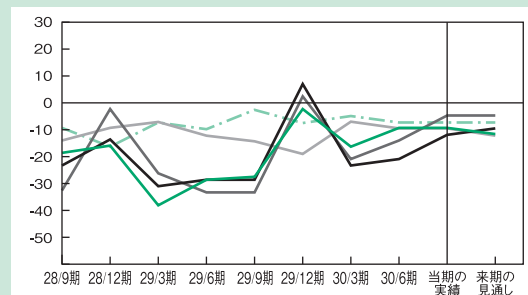
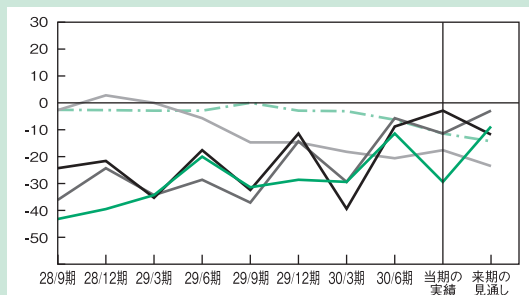
## ■県中南部

業況判断D.I.は△9.3(前期比±0.0)と停滞!

各D.I.は、売上額△11.9(前期比+9.0)、収益についても△4.7(同+9.3)と、ともにマイナス値ながら回復しています。原材料・仕入価格は41.9(同+16.3)と上昇するなか、販売価格についても16.3(同+9.2)と上昇しています。人手過不足は△9.5(同±0.0)と不足を示すも、前期比残業時間は△2.4(同+4.7)と減少しています。設備の状況は△7.3(同±0.0)と不足を示し、設備投資実施企業割合は7.5%となっています。

予想業況判断D.I.は△11.6(今期比△2.3)の見通し!

予想D.I.は、売上額△9.5(今期比+2.4)と厳しさが続く見通しとなるなか、収益については△4.7(同±0.0)と前期並みとなる見通しとなっています。原材料・仕入価格は32.6(同△9.3)と上昇感が残る見通しのなか、販売価格については9.3(同△7.0)とプラスを維持する見通しとなっています。設備投資実施予定企業割合は5.3%です。



# サービス業

業況判断D.I.  
4.8

予想業況判断D.I.  
0.0

回答企業 64社(回答率98.5%)  
県南西部 23社 / 県中南部 41社

今期の実績

## ■県南西部

業況判断D.I.は△4.3(前期比+4.4)と回復!

各D.I.は、売上額△17.4(前期比±0.0)、収益についても△30.4(同±0.0)と厳しさが続いています。原材料・仕入価格は17.4(同+3.1)と上昇し、販売価格は△4.3(同△4.3)と低下しています。人手過不足は△17.4(同△8.7)と不足を示すも、前期比残業時間は△4.3(同±0.0)と減少しています。設備の状況は0.0(同±0.0)と適正を示し、設備投資実施企業割合は13.0%となっています。

来期の見通し

予想業況判断D.I.は△17.4(今期比△13.1)の見通し!

予想D.I.は、売上額△21.7(今期比△4.3)と低下する見通しのなか、収益についても△21.7(同+8.7)と厳しさが続く見通しとなっています。原材料・仕入価格は8.7(同△8.7)と上昇感が残る見通しのなか、販売価格については△8.7(同△4.4)と低下する見通しとなっています。設備投資実施予定企業割合は4.5%です。

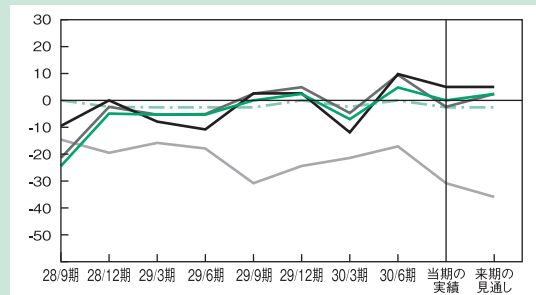
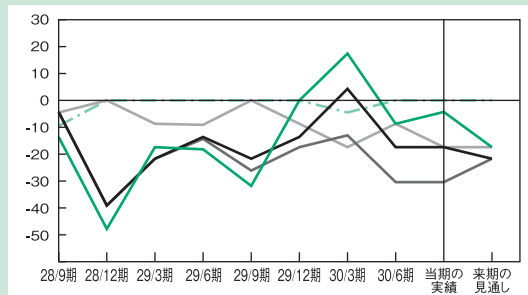
## ■県中南部

業況判断D.I.は0.0(前期比△4.8)と後退!

各D.I.は、売上額5.0(前期比△4.8)とプラスを維持し、収益については△2.4(同△11.9)とマイナスに転じています。原材料・仕入価格は16.7(同+2.8)と上昇するなか、販売価格についても10.3(同+10.3)と上昇しています。人手過不足は△30.8(同△13.7)と不足を示し、前期比残業時間は5.1(同+7.5)と増加しています。設備の状況は△2.6(同△2.6)と不足を示し、設備投資実施企業割合は11.1%となっています。

予想業況判断D.I.は2.4(今期比+2.4)の見通し!

予想D.I.は、売上額5.0(今期比±0.0)と停滞する見通しとなり、収益については2.4(同+4.8)とプラスに転じる見通しとなっています。原材料・仕入価格は19.4(同+2.7)と上昇する見通しのなか、販売価格については10.3(同±0.0)と今期並みとなる見通しとなっています。設備投資実施予定企業割合は5.6%です。



# 建設業

業況判断D.I.  
7.1

予想業況判断D.I.  
7.2

回答企業 71社(回答率95.9%)  
県南西部 24社 / 県中南部 47社

今期の実績

## ■県南西部

業況判断D.I.は16.7(前期比+25.0)と大幅に改善!

各D.I.は、売上額8.3(前期比+0.3)と足踏み状態となり、収益については△4.2(同△4.2)と低下しています。原材料・仕入価格は30.4(同△9.6)と上昇感が根強く、販売価格については8.7(同△3.3)とプラスを維持しています。人手過不足は△12.5(同+0.5)と不足を示すも、前期比残業時間は0.0(同±0.0)と変化がないことを示しています。設備の状況は4.2(同+4.2)と過剰を示し、設備投資実施企業割合は13.0%となっています。

来期の見通し

予想業況判断D.I.は17.4(今期比+0.7)の見通し!

予想D.I.は、売上額25.0(今期比+16.7)と上昇し、収益については4.2(同+8.4)とプラスに転じる見通しとなっています。人手過不足は△20.8(同△8.3)と不足を示し、設備投資実施予定企業割合18.2%となっています。

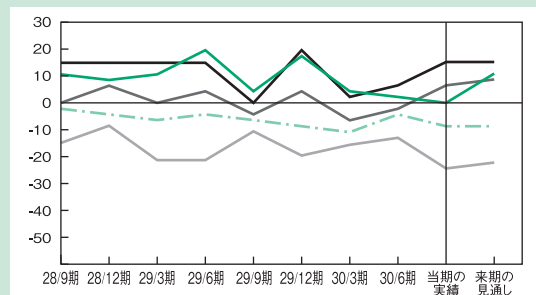
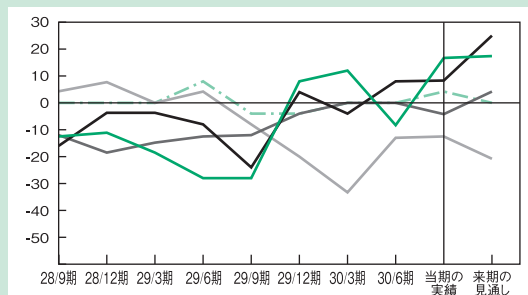
## ■県中南部

業況判断D.I.は0.0(前期比△2.2)と後退!

各D.I.は、売上額15.2(前期比+8.7)と上昇し、収益についても6.5(同+8.7)とプラスに転じています。原材料・仕入価格は17.8(同△2.2)と上昇感が残るなか、販売価格については2.2(同+4.4)とプラスに転じています。人手過不足は△24.4(同△11.4)と不足を示し、前期比残業時間も6.7(同+4.5)と増加を示しています。設備の状況は△8.7(同△4.4)と不足を示し、設備投資実施企業割合は10.9%となっています。

予想業況判断D.I.は10.9(今期比+10.9)の見通し!

予想D.I.は、売上額15.2(今期比±0.0)と今期並みとなる見通しとなるなか、収益については8.7(同+2.2)と上昇する見通しとなっています。人手過不足は△22.2(同+2.2)と不足を示し、設備投資実施予定企業割合は8.7%となっています。



# 不動産業

業況判断D.I.  
△10.9

予想業況判断D.I.  
△14.5

回答企業 55社(回答率96.5%)  
県南西部 15社/県中南部 40社

## ■県南西部

業況判断D.I.は△33.3(前期比△26.6)と大幅に後退!

各D.I.は、売上額△20.0(前期比△20.0)、収益についても△21.4(同△21.4)と、ともに低下しています。仕入価格は0.0(同±0.0)、販売価格についても0.0(同±0.0)と、ともに安定して推移しています。資金繰りについても0.0(同±0.0)と安定しています。人手過不足は0.0(同±0.0)と適正を示し、前期比残業時間は0.0(同±0.0)と変化がないことを示しています。

予想業況判断D.I.は△40.0(今期比△6.7)の見通し!

予想D.I.は、売上額△26.7(今期比△6.7)、収益についても△28.6(同△7.2)と、ともに低下する見通しとなっています。仕入価格は0.0(同±0.0)、販売価格についても0.0(同±0.0)と、いずれも安定して推移する見通しとなっています。

## ■県中南部

業況判断D.I.は△7.5(前期比△5.1)と後退!

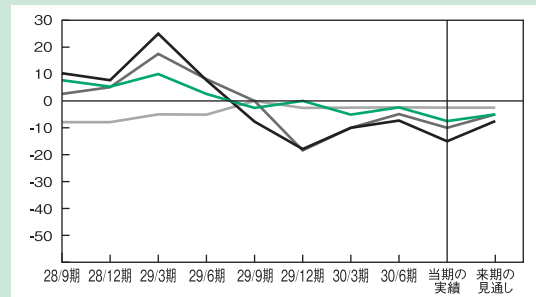
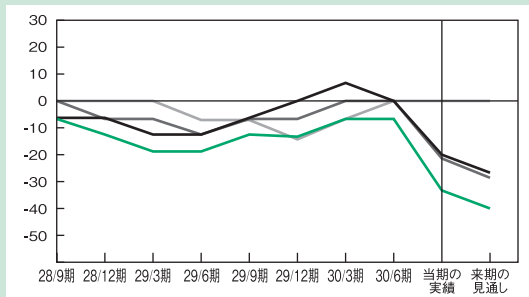
各D.I.は、売上額△15.0(前期比△7.7)、収益についても△10.0(同△5.1)と、ともに低下しています。仕入価格は2.7(同+2.7)と上昇し、販売価格については△10.5(同△0.2)と足踏み状態となっています。資金繰りについては2.6(同+5.0)と上昇しました。人手過不足は△2.5(同△0.1)と不足を示すも、前期比残業時間は△2.5(同△0.1)と減少しています。

予想業況判断D.I.は△5.0(今期比+2.5)の見通し!

予想D.I.は、売上額△7.5(今期比+7.5)、収益についても△5.0(同+5.0)と、ともにマイナス値ながら回復する見通しとなっています。仕入価格は2.7(同±0.0)と今期並みとなる見通しのなか、販売価格については△15.8(同△5.3)と低下する見通しとなっています。

今期の実績

来期の見通し



## 調査員のコメントから

- 特需要因なく、売上増加が見込めないため、外注の内製化に努めている。人件費も増加するが、メリットの方が大きい。(半導体製品、航空機部品製造業：中南部)
- 最近の若者のバイク離れにより、若年層の新規顧客が減少している。(オートバイ販売、修理業：南西部)
- 猛暑や雨などの天候の影響で来店客が減少した。(パンの製造販売業：南西部)
- 全体的には都内中心にオリンピック景気に支えられ、受注は安定傾向にある。2020年頃までは引続き受注は見込まれ、収益も微増であるが確保できる見通しである。(エクステリア、外構資材卸売業：中南部)
- 今夏は、猛暑の影響によりエアコン工事の受注が多く、売上は好調であった。10月～12月の受注は減少を予想している。(電気工事業：南西部)
- 建築資材が若干値上げ傾向にあるが、売価に転嫁できない状況が続いている。(建築業：中南部)
- 価格が折り合わないため、商品用物件の仕入が思うように進んでいない。(不動産業：南西部)

## 調査の要領

- 1.調査時点 平成30年9月3日～平成30年9月7日
- 2.調査方法 原則として、当金庫職員による面接聴き取りによる感触調査
- 3.調査地域 当金庫本支店のある地区を以下の2地域に区分した地域

県南西部ブロック	大磯町、二宮町、中井町、小田原市下中地区
県中南部ブロック	平塚市、茅ヶ崎市、伊勢原市、厚木市

- 4.分析方法 D.I.判断指数を中心に分析  
(D.I.：調査企業による5段階の評価における「増加(A+B)」の全体構成比と、「減少(D+E)」の構成比との差)

増加	やや増加	変わらず	やや減少	減少
A %	B %	C %	D %	E %

**中南信用金庫**

<http://www.chunan-shinkin.co.jp>